

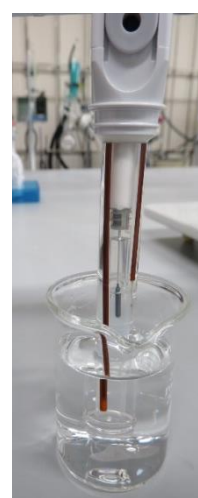
目的 不凍液のpHを測定する

対象 不凍液

分析項目 水素イオン濃度 (pH)

試験結果

pHは、試料溶液にガラス電極を挿して、参照電極とガラス電極との電位差により、溶液の水素イオン濃度を測定してpHを算出します。



	pH
試料1	5.5

今回測定した試料は、適正範囲よりもかなり酸性側に傾いていることがわかりました。

発生した不純物は、不凍液の長年の使用により不凍液が劣化して酸化してしまい、発生した可能性があることがわかりました。

他にも、不純物の成分を調べる成分分析も有効な手段と言えます。

